

全学ディプロマ・ポリシーと各学部のディプロマ・ポリシーの対応

	専門的知識・技能の活用	コミュニケーション能力	創造的問題解決力	社会的責務と倫理	地域発展・人類福祉への貢献	生涯学習力
全学	専門分野に関する基礎的な知識や技能を横断的・総合的に活用することができる。	日本語や外国語を用いて、自らの意見を文章および口頭で論理的に表現できるとともに、他者の意見を傾聴することによって、多様な人たちと円滑に相互理解を図ることができる。	個人または他者との協働で、課題を発見し、批判的思考法を用いた創造的解決策の提案、解決への取り組みを行うことができる。	社会のルールや規範に則り、自らの良心と良識に従って行動することができる。	インクルーシブな視点※を持ち、多様な文化・価値観を尊重しつつ、社会における自己の責任と使命を認識して、地域の発展と人類福祉の向上のために行動することができる。  ※性、年齢、国籍、民族、性的指向、所得、障害の有無などにかかわらず、すべての人が社会に積極的に参加・貢献できるように配慮する視点。	学ぶべき内容を自ら把握して目標を設定し、高い学習意欲と探究心を持って主体的に学修することができる。
教育学部	(2)教科や教職に関する確実な専門的知識を有し、隣接する校種を見通しながら、小学校や特別支援学校における教科指導、生徒指導、学級経営等を的確に実践することができる。	(1)教職に対する使命感や責任感、教育的愛情を備え、社会人・職業人としての規範意識やモラル感覚を身につけている。 (4)学校の多様な課題に対して、学校組織の一員として考え、行動し、地域住民などと連携・協働することができる。	(3)活用的学習や探究的学習などの新たな学びを工夫・デザインすることができ、新たな知識・技能を積極的に学び続ける姿勢を持っている。 (4)学校の多様な課題に対して、学校組織の一員として考え、行動し、地域住民などと連携・協働することができる。	(1)教職に対する使命感や責任感、教育的愛情を備え、社会人・職業人としての規範意識やモラル感覚を身につけている。	(4)学校の多様な課題に対して、学校組織の一員として考え、行動し、地域住民などと連携・協働することができる。	(3)活用的学習や探究的学習などの新たな学びを工夫・デザインすることができ、新たな知識・技能を積極的に学び続ける姿勢を持っている。
経済学部	(2)経済学・経営学を中心とした社会科学の専門分野における基礎知識や方法論を身につけているとともに、主体的に学ぶ姿勢を生涯にわたり継続しつつ、それらを自らのキャリアデザインに活かすことができる。	(1)人類の幅広い知を学ぶことによって、多様な文化や価値観を理解し、尊重するとともに、社会生活の多様な場面で、自己を表現し、他者との相互理解を図るためのコミュニケーション能力や、国際化・情報化に対応できる能力を有している。	(3)修得した知識と能力を活用して、地域および国際経済社会の諸課題を社会との繋がりの中で自ら発見し、的確に分析できるとともに、その解決策を所属する組織や社会に対して説得的に提示できる。	(1)人類の幅広い知を学ぶことによって、多様な文化や価値観を理解し、尊重するとともに、社会生活の多様な場面で、自己を表現し、他者との相互理解を図るためのコミュニケーション能力や、国際化・情報化に対応できる能力を有している。 (2)経済学・経営学を中心とした社会科学の専門分野における基礎知識や方法論を身につけているとともに、主体的に学ぶ姿勢を生涯にわたり継続しつつ、それらを自らのキャリアデザインに活かすことができる。 (3)修得した知識と能力を活用して、地域および国際経済社会の諸課題を社会との繋がりの中で自ら発見し、的確に分析できるとともに、その解決策を所属する組織や社会に対して説得的に提示できる。	(1)人類の幅広い知を学ぶことによって、多様な文化や価値観を理解し、尊重するとともに、社会生活の多様な場面で、自己を表現し、他者との相互理解を図るためのコミュニケーション能力や、国際化・情報化に対応できる能力を有している。 (3)修得した知識と能力を活用して、地域および国際経済社会の諸課題を社会との繋がりの中で自ら発見し、的確に分析できるとともに、その解決策を所属する組織や社会に対して説得的に提示できる。	(1)人類の幅広い知を学ぶことによって、多様な文化や価値観を理解し、尊重するとともに、社会生活の多様な場面で、自己を表現し、他者との相互理解を図るためのコミュニケーション能力や、国際化・情報化に対応できる能力を有している。 (2)経済学・経営学を中心とした社会科学の専門分野における基礎知識や方法論を身につけているとともに、主体的に学ぶ姿勢を生涯にわたり継続しつつ、それらを自らのキャリアデザインに活かすことができる。
医学部 医学科	(1)疾病に関する基礎的・臨床的知識を身につけ、疾病予防や診断、治療方法の改善、原因や病態の解明・向上に貢献できる。	(2)コミュニケーション能力と協調性並びに指導力を備え、チーム医療の実践ができる。	(3)科学的根拠に基づいた論理的思考と科学的に実証する方法論を身につけている。	(4)幅広い教養と高い倫理観・責任感を備え、個人の生命や健康、権利、尊厳を守り全人的医療が行える。	(5)広い視野から医療や保健・福祉の問題を理解し、地域社会のみならず国際的にも活躍、貢献できる。	(6)問題発見・解決型の効果的な自学自習の習慣を実践でき、最新の医学知識や技術を習得するための生涯学習能力を備える。
医学部 看護学科	(1)人間を身体的・精神的・社会的存在として統合的に理解することができる。 (3)看護基本技術を修得し、適確に実施することができる。 (4)看護実践を通して対象との援助関係を発展させることができる。	(2)個人の権利と多様な価値観を認め、それを基盤とした人間関係を発展させることができる。	(5)保健・医療・福祉チームにおいて各々の専門性を尊重し、連携・協働することができる。 (6)問題解決思考を用いて科学的・系統的な看護実践を展開することができる。	(8)看護専門職としての自己能力を客観視し、社会的責任と責務を自覚することができる。	(9)世界の各地で生じている健康問題・課題に関心を持ち、解決のための方策を考えることができる	(7)専門職として看護現象を科学的にとらえ、看護の本質を探究することができる。 (10)他の学問領域との交流を深め、看護学を発展させるための課題を見いだすことができる。
理工学部	(1)国際基準を満たすゆるぎない基礎学力と高い専門知識を備えると共に、理工学分野における国際的な文化・価値観を理解することができる。 (2)教養と専門的な知識をバランスよく統合させて、問題の整理・分析ができる。	(5)社会人として課題解決に必要な論理的思考力と記述力をもち、他者とのコミュニケーションを通してグローバルに活躍できる。	(3)自然と環境から学んだことをもとに、複雑化する社会の諸課題に対して理工学の視点から解決策を模索できる。 (4)地域の課題解決とイノベーションの創出に意欲的・積極的に貢献できる。	(6)技術者、研究者、教育者としての責任と使命を認識し、豊かな人間性と高い倫理観に基づいた行動ができる。	(4)地域の課題解決とイノベーションの創出に意欲的・積極的に貢献できる。	(3)自然と環境から学んだことをもとに、複雑化する社会の諸課題に対して理工学の視点から解決策を模索できる。
福祉健康科学部	(1)理学療法士、福祉専門職及び心理専門職それぞれの専門性を発揮するための「知識、技能、価値」を身につけている。	(3)生活を支援する各種のサービスをマネジメントし、さまざまな専門職との関わりの中で、リーダーシップを発揮できる高度な能力を身につけている。	(3)生活を支援する各種のサービスをマネジメントし、さまざまな専門職との関わりの中で、リーダーシップを発揮できる高度な能力を身につけている。 (4)科学的に実践を展開するための基本的な研究能力を身につけている。	(1)理学療法士、福祉専門職及び心理専門職それぞれの専門性を発揮するための「知識、技能、価値」を身につけている。	(2)福祉健康科学の基礎となる「生活を包括的に支援する」という視点を理解している。	(4)科学的に実践を展開するための基本的な研究能力を身につけている。